

ホセ・レジン F. レヒドール、工学博士

フィリピン大学
土木カレッジ 土木工学研究所
教授



ホセ・レジン F. レヒドール教授は、フィリピン大学で土木工学分野の理学士（B. S.）と理学修士（M. S.）の学位をそれぞれ取得した。さらに横浜国立大学で、工学博士の学位を取得した。1996 年には東京工業大学で客員研究員を務め、さらに 2001 年と 2008 年にはそれぞれ、埼玉大学で客員研究員を務めた。

同教授は現在、国立輸送研究センターで主任研究員として、主として環境的に持続可能な輸送手段に関する研究に取り組んでいる。

レヒドール教授は、フィリピンの運輸・通信省（DOTC）、公共事業・道路省（DPWH）、および環境・天然資源省（DENR）との協力関係を積極的に築いている。その過程で、様々な省庁間の運営委員会や技術作業部会の一員として活躍している。

これまでに、同教授は交通工学と交通計画の分野で 50 を超える技術論文を執筆、および共同執筆しており、また東アジア交通学会（EASTS）の一員となっている。

さらに同教授は、民間企業を対象にしたコンサルティング業務にも従事し、2009 年から現在まで、世界銀行の交通プランナーとして活躍し、フィリピンの交通インフラの枠組み計画の策定に貢献した実績を持つ。